

日本音楽の 光彩Ⅱ

—時代を映す作品選—

60's→70's

伝統と創造

伝統的な楽器の魅力を追及し、新しい音楽を創造した“現代邦楽”。その作品には作曲家の思想や演奏家の感性が表現され、日本音楽の可能性を拓く数々の名作が誕生してきました。

60～70年代は、邦楽器に対する評価が高まり、洋楽系作曲家との交流も深まった時代。伝統音楽の特色が探究され、従来にはない新しい音が創られるようになりました。

邦楽器に差し込む「光」。現代邦楽の黎明期における作品選です。

藤井凡大=作曲

絲竹交響 第二番 (1965)

指揮	板倉康明 〈NHK邦楽技能者育成会同窓会〉	
尺八IA	水川寿也	大賀悠司
尺八IB	山口連山	山本貴之
尺八IIA	岩本みち子	松本宏平
尺八IIB	三井蘭山	大山貴善
三絃I	今藤政音	杵屋佐兵千代
	河野清鷺	
三絃II	富緒清律	田村史子
	久松彩子	
箏I	高須真穂	小林千恵子
	福本礼美	寺井結子
箏II	吉川由里子	中畝詩歩
	浅川京子	馬場千井寿
十七絃	清野さおり	斎藤純子
	杉崎真紀	阿佐美穂芽

牧野由多可=作曲

十七絃独奏による主題と変容 風 (1965)

十七絃	宮越圭子
-----	------

武満徹=作曲

エクリプス (1966)

尺八	藤原道山
琵琶	友吉鶴心

野田暉行=作曲

尺八・二面の箏・十七絃のための 四重奏曲 第1番 (1969)

尺八	田辺頌山
箏	遠藤千晶
箏	平野裕子
十七絃	高島一郎

杵屋正邦=作曲

太棹と打楽器のための コンポジション (1970)

太棹	豊澤富助	
打楽器	福原百之助	福原鶴之助
	福原貴三郎	望月秀幸
	望月左太寿郎	

廣瀬量平=作曲

夢十夜 (1973)

指揮	田村拓男	
能管・篠笛	西川浩平	
尺八I・龍笛	竹井誠	
尺八II	小濱明人	
尺八III	元永拓	
三絃I(細棹)	杵家七三	
三絃II(太棹)	鶴澤三寿々	
琵琶	藤高理恵子	
箏I	深海さとみ	
箏II	帯名久仁子	
十七絃	木田敦子	
打楽器	尾崎太一	
	多田恵子	

野田美香
毛塚珠子
平田紀子
仙堂新太郎
盧慶順

西村朗=作曲

時の虹彩 (1987)

箏群のためのヘテロフォニー

箏独奏	福永千恵子	
十七絃独奏	沢井一恵 〈沢井箏曲院〉	
箏I	松村エリナ	吉澤延隆
箏II	小林道恵	神谷舞
箏III	丸田美紀	外山香
箏IV	山野安珠美	本橋樹里
箏V	竹澤悦子	磯貝真紀
箏VI	市川慎	前川智世
十七絃I	和久文子	マクイーン時田深山
	小林真由子	
十七絃II	カーティス・パターソン	
	福田優子	黒須里美

一柳慧=作曲

臨界域 (1983)

三絃	本條秀太郎
----	-------

石井眞木=作曲

虚空 (1987)

龍笛	赤尾三千子 〈パーカッショングループ72〉		
打楽器	畑中暢行	前田茂	目黒一則
	西久保友広	関聡	前田啓

肥後一郎=作曲

巫女譜 (1995)

歌・箏	友瀨のりえ
-----	-------

吉松隆=作曲

夢あわせ夢たがえ (1998)

二十絃箏	吉村七重
クラリネット	四戸世紀
ヴァイオリン	篠崎功子
チェロ	安田謙一郎

猿谷紀郎=作曲

臨照 (1997) 日本初演

尺八	福田輝久	
龍笛	笹本武志	岩亀裕子
箏篋	中村仁美	田淵勝彦
笙	宮田まゆみ	石川高
琵琶	首藤久美子	
箏	木村玲子	
打楽器	山口恭範	吉原すみれ

日本音楽の 光彩Ⅱ

—時代を映す作品選—

80's→90's

創造と伝統

伝統的な楽器の魅力を追及し、新しい音楽を創造した“現代邦楽”。その作品には作曲家の思想や演奏家の感性が表現され、日本音楽の可能性を拓く数々の名作が誕生してきました。

80～90年代は、日本音楽が海外から注目され、国際的にも評価されるようになった時代。邦楽器ブームの落ち着きとともに世界の中でその特徴が認められるようになりました。

世界に輝く日本音楽の「彩」。現代邦楽の成熟期における作品選です。

平成28年 7月9日 [土] 午後6時開演

◎入場料金(全席指定) ※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。
4,100円/学生 2,900円
2時の部・6時の部セット料金 7,500円 ※同時購入の場合のみ
※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

予約開始=5月11日 [水] 午前10時~

窓口販売開始=5月12日 [木] (チケット売場 午前10時~午後6時)
窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

【電話】国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]
0570 (07) 9900 03 (3230) 3000 [一部IP電話等]
【インターネット】パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>
スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>



■プレイガイド チケットぴあ 0570(02)9999 [PC・携帯] <http://pia.jp/>

国立劇場託児室
この公演は託児室をご利用いただけます。/0~12歳対象(有料・事前に要予約)
お問い合わせ: イベント記見・マザーズ 0120-788-222 (平日 午前10時~12時/午後1時~5時)

東京・半蔵門
国立劇場 小 102-8656 千代田区隼町4-1
劇 03-3265-7411(代表)
場 <http://www.ntj.jac.go.jp/>

●地下鉄 半蔵門線(半蔵門駅)1番出口徒歩5分
有楽町線・半蔵門線・南北線(永田町駅)4番出口徒歩8分・2番出口徒歩10分

平成28年 7月9日 [土] 午後2時開演

◎入場料金(全席指定) ※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。
4,100円/学生 2,900円
2時の部・6時の部セット料金 7,500円 ※同時購入の場合のみ
※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

予約開始=5月11日 [水] 午前10時~

窓口販売開始=5月12日 [木] (チケット売場 午前10時~午後6時)
窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

【電話】国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]
0570 (07) 9900 03 (3230) 3000 [一部IP電話等]
【インターネット】パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>
スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>



■プレイガイド チケットぴあ 0570(02)9999 [PC・携帯] <http://pia.jp/>

国立劇場託児室
この公演は託児室をご利用いただけます。/0~12歳対象(有料・事前に要予約)
お問い合わせ: イベント記見・マザーズ 0120-788-222 (平日 午前10時~12時/午後1時~5時)

東京・半蔵門
国立劇場 小 102-8656 千代田区隼町4-1
劇 03-3265-7411(代表)
場 <http://www.ntj.jac.go.jp/>

●地下鉄 半蔵門線(半蔵門駅)1番出口徒歩5分
有楽町線・半蔵門線・南北線(永田町駅)4番出口徒歩8分・2番出口徒歩10分